

会 議 録

会 議 名 (審議会等名)	令和2年度第1回小金井市廃棄物減量等推進審議会		
事 務 局 (担 当 課)	小金井市ごみ対策課		
開 催 日 時	令和2年7月7日(火)		
開 催 場 所	小金井市 中間処理場		
出 席 者	委 員	<出席者：14名> 渡辺会長・大江委員・岡山委員・石田委員・勝又委員・岸野委員・土屋委員・山田委員・黒須委員・齋藤委員・多田委員・波多野委員・石原委員・林委員 <欠席者：1名> 堀越委員	
	事 務 局	深澤ごみ対策課長・花野ごみ処理施設担当課長兼中間処理場担当課長・府川・高田・八方・高花	
傍聴者の可否	可	傍 聴 者 数	1
会 議 次 第	1 開 会 委嘱状の伝達 2 報 告 (1) 燃やすごみ処理量の昨年度との月別比較について (2) 令和元年度可燃ごみ処理の支援状況について 3 その他 3市ごみ減量推進市民会議への委員の選任及び派遣について		
会 議 結 果	別紙審議経過のとおり		
提 出 資 料	別添のとおり		
そ の 他			

(審議過程) 主な発言等

深澤ごみ対策課長	<p>これより令和2年度第1回小金井市廃棄物減量等推進審議会を開催する。</p> <p>今回、委員改選により新たな任期の初回となるため、会長が選出されるまでの間、ごみ対策課長の深澤が進行役を務めさせていただきます。</p> <p>本審議会の開催にあたっては、会長選出前のため市長名にて通知したが了承いただきたい。</p> <p>委員の出欠に関して、堀越委員から欠席の連絡が入っている。石原委員も少し遅れるとのことである。</p> <p>それでは、本日の進行及び配布資料についての確認をお願いします。</p>
府川減量推進係長	(配布資料確認)
深澤ごみ対策課長	では、委嘱に入る前に、市長よりご挨拶申しあげる。
西岡市長	(市長挨拶)
深澤ごみ対策課長	続いて、委嘱状の伝達を行う
	(市長 委嘱状の伝達)
深澤ごみ対策課長	市長は公務のため、ここで退席させていただきます。
	(市長退席)
	委員改選後、初めての審議会となるので、委員の皆様にご自己紹介をお願いしたい。
	(委員自己紹介・事務局紹介)
	それでは、審議会会長を選出したい。まず、事務局から規程を説明させていただきます。
	(小金井市廃棄物減量等推進審議会規則 第3条第1項と第2項を説明)

(審議過程) 主な発言等

岡山委員	それでは、ただいまから小金井市廃棄物減量等推進審議会会長の互選を行う。挙手にて指名推薦をお願いしたい。
深澤ごみ対策課長	渡辺委員を推薦する。
	他にいないようであれば、渡辺委員を会長に選出することによいか。
	(承認)
	それでは、ただいま選出された渡辺委員にご挨拶いただく。
	(新会長から挨拶)
	これより渡辺会長に進行をお願いします。
渡辺会長	それでは、引き続き副会長の互選を行う。互選の方法については、同じく挙手にて指名推薦で行いたい。
岡山委員	大江委員を推薦する。
渡辺会長	他にいないようであれば、大江委員を副会長に選出することによいか。
	(承認)
	それでは、大江副会長からご挨拶をいただく。
	(新副会長から挨拶)
	それでは、審議会の進行について事務局より説明をお願いします。
府川減量推進係長	(小金井市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例第7条・規則・情報公開条例第5条第1項・小金井市市民参加条例及び会議録等について説明)

(審議過程) 主な発言等

渡辺会長	<p>事務局からの説明どおり、会議録については、今年度も発言者が分る形での公開の取り扱いとする。議事を録音して、それを起こして記録するという形になるので、発言の前に自分の氏名を言っていたきたい。</p> <p>それでは、事務局より提出資料の報告と説明をお願いします。</p>
府川減量推進係長	<p>(「燃やすごみの処理量の昨年度との月別の比較について」説明)</p>
花野ごみ処理施設担当課長兼中間処理場担当課長	<p>(「令和元年度 可燃ごみ処理の支援状況について」説明)</p>
渡辺会長	<p>事務局からの説明に対して、意見・質問はあるか。</p>
多田委員	<p>新型コロナウイルス感染症感染拡大で外出が自粛になったことで、家の片づけなどによるごみが増えていると言われていたが、目標値よりも5.7g減ったというのはどういうことか。</p>
渡辺会長	<p>前年度との比較ということで3月までの値となっており、年間量で見ると減ったということである。</p>
府川減量推進係長	<p>資料では、新型コロナウイルス感染症に関連するものを含めた3月分までを計上している。</p> <p>直近の情報としては、5月分の実績について、可燃ごみは前年同月比で約7%の増、不燃は前年同月比約17%の増、プラスチックごみは約6%の増となっている。粗大ごみは、5月に入り若干落ち着いてきており、減少傾向にあるものの、3月の時点では15%増、4月は9%増となっていた。いずれも、やはり新型コロナウイルス感染症の影響がみられる。</p>
岡山委員	<p>12月から浅川清流環境組合への搬入が始まり新たに事業系ごみが増えるということで、12月の処理量が増えるのはわかるが、1月と2月が12月と比較して減っているのはな</p>

(審議過程) 主な発言等

渡辺会長	ぜか。これだけを見ると、12月の量が多くなっているのは、事業系だけが理由ではないように思える。
渡辺会長	確かに12月は家庭系の増加が多かったように読み取れる。
府川減量推進係長	12月は事業系の増加に加え、暦の関係で、家庭系ごみの収集日が前年度と比較して2日多かった。さらに、その2日が年末だったということが影響していると考えている。
渡辺会長	事業系の搬入量に関して、4月以降もこれくらいの数値で推移しているのか。それとも徐々に増えているのか。
花野ごみ処理施設担当課長兼中間処理場担当課長	浅川清流環境組合への搬入状況は、4、5月とも100トン程度となっており、若干増えている。しかし、例えばこの状態が12か月続いたとすると単純計算で年間1,200トンとなり、当初見込んでいた2,000トンよりも下回ることはなる。
渡辺会長	他に何かあるか。 それでは、その他について事務局に説明を求める。
深澤ごみ対策課長	(「3市ごみ減量市民会議への委員の選任及び選出について」説明)
渡辺会長	事務局の選出依頼について了承してよいか。 (承認) それでは、4名のうち2名については、市民公募以外の方から指名推薦させていただく。 ごみゼロ化推進員代表の林委員と集団回収団体代表の齋藤委員を推薦したいがいかがか。 (承認)

(審議過程) 主な発言等

	<p>それでは、あと2名選出する。市民公募委員の中で立候補者はいるか。</p> <p>(石田委員・山田委員が挙手)</p> <p>では、林委員・齋藤委員・石田委員・山田委員を「3市ごみ減量推進市民会議」の市民委員として派遣することを了承する。各委員から一言願いたい。</p> <p>(各委員より挨拶)</p> <p>他に何かあるか。</p>
岸野委員	<p>浅川清流環境組合の可燃ごみ処理施設で水銀が出たということを知ったが、どういうことか。</p>
花野ごみ処理施設担当課長兼中間処理場担当課長	<p>新聞等でも報道され、浅川清流環境組合のホームページに掲載しており、本市のホームページでも市民の皆さまに向けた市長メッセージを掲載したところである。</p> <p>6月16日23時37分に浅川清流環境組合において、浅川清流環境組合で定めている公害防止基準値を一時的に超える水銀濃度が測定された。</p>
石原委員	<p>数値としては、どれくらいか。</p>
花野ごみ処理施設担当課長兼中間処理場担当課長	<p>公害防止基準値は50マイクログラムパー立米となっているが、一時、146という数値が出たが、浅川清流環境組合で定めている焼却炉の停止基準には至らなかったため、焼却炉の停止にはならなかった。</p> <p>今回、一時的にせよ基準を超えたため、情報を公開してプレス発表し、さらに、組合から3市に対して分別の徹底を強く要請されている。そのため、3市とも市長のメッセージとしてホームページに掲載しており、水銀製品の混入をしないように市民の皆さまにお知らせしたところである。</p>

(審議過程) 主な発言等

石原委員	主原因は何だったのか。
花野ごみ処理施設担当 課長兼中間処理場担当 課長	原因は不明だが、考えられるのは水銀体温計等である。
石原委員	血圧計ということはないか。
花野ごみ処理施設担当 課長兼中間処理場担当 課長	水銀血圧計の場合であれば、もっと数値が跳ね上がると考える。
岡山委員	新型コロナウイルス感染症の影響で体温計が非常に売れたので、古い体温計が排出された可能性はあるのではないか。
岸野委員	基本計画を策定するときに行った組成分析調査で、体温計は排出されたのか。
事務局	可燃・不燃ともに排出は確認されなかった。
渡辺会長	サンプル量も少ないので、組成分析調査で体温計が見つかることは、ほぼない。
岸野委員	他市などでは庁舎内などに体温計等の回収箱があるのを見かけるが、小金井市ではそういったことはしていないのか。
高田清掃係長	水銀を使用している体温計や血圧計は、使用する際に危険はないが、廃棄の際は水銀が漏れる恐れがあり、万一水銀が漏れると大変な事態となるため、取扱いにはかなり配慮が必要であることから、現状拠点回収は行っていない。
勝又委員	捨てたいときにはどのようにすれば良いのか。
高田清掃係長	2週に1度の有害ごみの回収日にご家庭から排出していただければ、パッカー車ではないトラックで回収する。

(審議過程) 主な発言等

渡辺会長	他に何かあるか。
林委員	<p>令和元年度第10回審議会でリユースについて議論していた時に、設計施工の後に運営事業者を決める場合は、提案をもらいながら事業者を選定するということであった。</p> <p>本日の報告では、二枚橋の基本設計は終了したところであるということだったが、業者選定、運營業者を決める中で、提案をさせながらやり方を考えたいと言っていたはずなのに、そのプロセスが見えない。レイアウトも決まって、配置も決まって、やり方も決まりました、ということになるのではないかと心配している。ごみ対策課長が人事異動で新しい方にかわり発言した本人がいないということもあって、今後がどうなるか気になっている。</p>
深澤ごみ対策課長	今回報告させていただいたのは、あくまでも建物の話であり、やり方が決まったわけではない。
林委員	<p>それからもう一点、業者を含めた経済的循環システムを確立し、リユースをもっと活発化して頂きたい。</p> <p>このへんの議論は内容が細くなるため、ここでいま議論する内容ではないと思うが、リユースの活発化を念頭に考えていただきたい。</p>
渡辺会長	<p>他に何かあるか。</p> <p>それでは、以上をもって審議会を終了する。</p>